学校番号	T0315

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	国語表現	単位数	２単位	年次	４年次
使用教科書	「新編　国語表現」　（大修館）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・文章の論理構造を大切に筆者の主張を的確に読み取る力をつけてください。
たくさんの作品に触れ様々な考え方、見方、感じ方に触れ、自分に置き換えてみることで考えを深め人生を豊かにしてほしいと思います。また、論理的に自分の考えを言葉にする、語彙を豊かに持ち自分の気持ちを的確に表現できるようになってほしいと思います。主体的・意欲的に学習し、積極的に読書を行いましょう。

2　学習の到達目標

・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使っている。	「話すこと・聞くこと」，「書くこと」の各領域において，生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり，思いや考えを深めたりしながら，言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに，言語感覚を磨き，言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	自己 PR と面接 ［教材］ 自分を見つめて 効果的な自己 PR	a：言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解している。 b［ 話・聞 ］：「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、自分に関わる事柄の中から話題を決め、他者と話し合いながら情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 c：効果的な自己PRをすることに興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	・ワークシート ・定期考査	・ワークシート ・定期考査	・机間巡視 ・ワークシート
	将来を構想する ［教材］ 将来の自分を考えよう	b［ 書 ］：「書くこと」において、目的や意図に応じて、実社会の職業や自分に関わる事柄の中から適切な題材を集め、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。 c：自分の将来を考えたり職業について調べてまとめたりする活動に興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	・ワークシート ・定期考査 ・実践ワーク	・ワークシート ・定期考査 ・実践ワーク	・机間巡視 ・実践ワーク
	自己推薦書、市願書を書く ［教材］ 志望理由を書こう 自己推薦書や学修計画書を書く	a：書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。 b［ 書 ］：「書くこと」において、自分の考えを明確にし、根拠となる情報をもとに的確に説明するなど、表現のしかたを工夫している。「書くこと」において、目的や意図に応じて、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。 c：文書を書くときの留意点や、より説得力のある書類を書くことに興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	・ワークシート ・定期考査 ・パフォーマンス課題	・ワークシート ・定期考査 ・パフォーマンス課題	・机間巡視 ・ワークシート ・パフォーマンス課題
2	面接に向けて ［教材］ 面接にチャレンジ グループディスカッションをしよう	a：目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。 b［ 話、聞 ］：「話すこと・聞くこと」において、視点を明確にして聞きながら、話の内容に対する共感を伝えたり、相手の思いや考えを引き出したりする工夫をしている。 c：面接の留意点や面接での言葉遣いについて興味をもち、意欲的に自己評価や相互評価まで取り組もうとしている。	・ワークシート ・定期考査 ・実践ワーク	・ワークシート ・定期考査 ・実践ワーク	・机間巡視 ・実践ワーク
	メディアを駆使する ［教材］ 通信文を書き分ける 電話を使いこなす	a：話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。 b［ 書・話・聞 ］：「書くこと」において、紹介、連絡、依頼などの実務的な手紙や電子メールを書いている。「話すこと・聞くこと」において、相手の反応に応じて言葉を選んだり、電話におけるマナーを意識したやりとりを工夫したりするなど、相手の同意や共感が得られるように表現を工夫している。 c：絵や写真また身近なテーマについて、文章で説明することに興味をもち、相手に	・ワークシート ・定期考査 ・パフォーマンス課題	・ワークシート ・定期考査 ・パフォーマンス課題	・机間巡視 ・ワークシート ・パフォーマンス課題

		伝わるように書く練習に意欲的に取り組もうとしている。			
	ネット釈迦について ［教材］ ネット社会との向き合い方 ネットを活用した情報収集	a：言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解する。 b[　話・聞　]：「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、ネット社会との付き合い方に関わる事柄の中から話題を決め、他者との多様な交流を想定しながら情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討する。 c：ネット社会との付き合い方について興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	・ワークシート ・定期考査	・ワークシート ・定期考査 ・パフォーマンス課題	・机間巡視 ・ワークシート ・パフォーマンス課題
	メディアとの向き合い方 ［教材］ メディアと情報	a：さまざまなメディアの種類や特徴、メディアリテラシーをもとにした情報との向き合い方について理解を深めている。 b[　書　]：「書くこと」において、メディアとの付き合い方を題材に設定して多様な資料を集め、調べたことを整理したり話し合ったりして、自分や集団の意見をまとめている。 c：さまざまなメディアの特徴とそれから得られる情報について興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	・ワークシート ・定期考査	・ワークシート ・定期考査 ・パフォーマンス課題	・机間巡視 ・ワークシート ・パフォーマンス課題
3	会話・議論・発表 ［教材］ スピーチをしよう	a：話し言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。 b[　話・聞　]：「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、情報を収集、整理して、内容を検討している c：スピーチをすることに興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	・ワークシート ・定期考査	・ワークシート ・定期考査 ・パフォーマンス課題	・机間巡視 ・ワークシート ・パフォーマンス課題

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２５　）時間

・書くこと　…　（　４５　）時間